

受理年月日	平成29年2月20日	付託年月日	平成29年2月20日	所管委員会	第5委員会
番号	29年 請 願 第 1 号				
件名	タラソ福岡の健康増進機能の存続について				
請願者	東区八田一丁目2-22-209 伊藤 美智子 外 1,557人				
紹介議員	綿貫(筆頭)、ひえじま、倉元、中山、熊谷、堀内、星野、森(あ)、荒木				
分割付託	なし				
要 旨	<p>本市の臨海工場余熱利用施設であるタラソ福岡は、地元の交流とともに、住民の健康増進に役立てるために、清掃工場の還元施設としてつくられました。</p> <p>私たちは、この健康増進ゾーンの設備を長年利用してきた者です。この施設は、住んでいるところに身近であることから、大変利用しやすく、日常的に運動を継続することができます。また、専門のインストラクターもいて、援助していただき、素人判断ではなく、トレーニングを科学的に、安全に進めることができます。こうした中、この施設は、まさしく私たちにとっては、かけがえのない健康増進施設となってきました。</p> <p>本市は、健康日本 21 福岡市計画を定めて、健康づくりの環境整備を基本方針とし、健康づくりに取り組んでいる人の割合の上昇を指標にしており、タラソ福岡は、本市の計画達成に非常に役立つものとなるでしょう。</p> <p>よって、以下の事項を請願します。</p> <p>1. タラソ福岡の健康増進施設または機能を2017年4月以降も存続すること。</p>				
審 査	平成 年 月 日	結 果	委員会 平成 年 月 日		
年 月 日	平成 年 月 日		本会議 平成 年 月 日		
	平成 年 月 日				

平成29年2月16日

福岡市議会議長  
おばた久弥 様

請願者 住所 〒813-0031 福岡市東区八田1-2-22-209  
氏名 伊藤美智子

他 1557  
人



## 請願の趣旨

福岡市の臨海工場余熱利用施設である「タラソ福岡」は地元の交流とともに、住民の健康増進に役立てるために、清掃工場の還元施設としてつくられました。

私たちは、この健康増進ゾーンの設備を長年利用してきた者です。

この施設は、住んでいるところに身近であることから、大変利用しやすく、日常的に運動を継続することができます。また、専門のインストラクターもいて援助していただき、「しろうと判断」ではなく、トレーニングを科学的に、安全にすすめることができます。こうした中、この施設は、まさしく私たちにとってはかけがえのない健康増進施設となってきました。

福岡市は「健康日本21計画」を定めて、「健康づくりの環境整備」を基本方針とし「健康づくりに取り組んでいる人の割合の上昇」を目標にしており、「タラソ福岡」はまさに福岡市の計画達成に非常に役立つものとなるでしょう。

このことをふまえて、以下の点を請願いたします。

### [ 請願項目 ]

「タラソ福岡」の健康増進施設又は機能を 2017年4月以降も存続してください。